

第14回生物試料分析科学会関東支部学術集会

日時：2016年6月11日（土曜日）13時30分から17時

会場：相模原市立 市民・大学交流センターユニコムプラザさがみはらセミナールーム
集会長：池谷 均（株式会社キューメイ研究所）
参加費：2,000円

プログラム

特別講演 13時30分～14時30分

血液凝固のしくみと臨床検査

東京医科大学 医学部医学科 主任教授 福武 勝幸

司会：久米 幸夫（東京大学医学部附属病院）

教育講演 14時40分～15時40分

Reversed CPC ～臨床検査の読み方・考え方～

自治医科大学名誉教授/さいたま記念病院名誉院長 櫻林 郁之介

司会：神山 清志（一般社団法人浦和医師会メディカルセンター）

企業セミナー 15時50分～16時50分

1. 自動分析装置に供給する純水の基礎と検査への影響

株式会社メルク ライフサイエンス ラボラトリーウォーター事業部 森 基

2. 新しく開発されたKL-6測定試薬について

栄研化学株式会社 マーケティング推進室 高木 謙太郎

司会：三浦 芳典（北里大学病院）

小田急線相模大野駅中央改札口から北口デッキに出て、左手に進むと「bono相模大野」が見えます。3階が会場です。

主催

NPO 法人生物試料分析科学会関東支部

後援

一般社団法人 神奈川県臨床検査技師会

公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会

一般社団法人 千葉県臨床検査技師会

